

2016年
4月22日

日仏社会学会ニュース

No. 43
日仏社会学会事務局

<記事>

1. 研究例会について
 2. 2016年度日仏社会学会大会について
 3. 大会「自由報告」の募集について
 4. 『日仏社会学会年報』（第28号）への投稿論文等の募集について
 5. 新入会員の紹介
 6. 会員の所属変更
 7. メールアドレス通知のお願い
 8. ホームページにコラム欄を開設いたします。
 9. 会費納入のお願い
-

1. 研究例会について

以下のとおり、日仏社会学会研究例会を開催します。奮ってご参加ください。

日時：2016年7月30日（土）15：30－17：30

場所：関西学院大学 大阪梅田キャンパス1002教室
(大阪市北区茶屋町19-19アプローズタワー10階)

報告者：金瑛（京都大学大学院）

報告タイトル：

「社会学におけるアルヴァックスの記憶論の位置づけをめぐって——道徳・象徴・社会形態学」

コメンテーター：横山寿世理（聖学院大学）

司会：江頭大蔵（広島大学）

2. 2016年度日仏社会学会大会について

2016年度の日仏社会学会大会は、11月19日（土）、関西大学千里山キャンパス（大阪府吹田市）において、同大学関係各位のご協力により開催する運びとなりました。

大会シンポジウムのテーマは「テロリズム」を予定しています。わたしたちは、現在進行形でテロリズムの脅威に対面していますが、本学会でもテロリズムに関して、歴史的、理論的かつ実証的に議論を深めていきたいと考えています。大会のスケジュール及びシンポジウムの具体的な内容、報告タイトル等については10月初めに発送予定のプログラムでお知らせいたします。奮ってのご参加をよろしくお願いいたします。

3. 大会「自由報告」の募集について

本年度も、下記要領によって、2016年度日仏社会学会大会の「自由報告」を募集いたしますので、多数ご応募ください。

- 1) 内 容 (1) フランス社会学に関するもの
(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの
(3) 日仏社会の比較研究に関するもの
- 2) 報告時間 20分（プラス5分間の質疑応答）
- 3) 申込方法 e-mailで、報告テーマ、氏名、所属を事務局までお知らせください。
e-mail : nichifutsusocio@gmail.com
- 4) 応募締切り 2016年7月28日（必着）

4. 『日仏社会学会年報』（第28号）への投稿論文等の募集について

2017年度発行予定の『日仏社会学会年報』（第28号）への論文等の投稿を、以下の要領で募集いたします。また、会員業績を年報に掲載いたしますので、2016年4月1日から2017年3月31日までの会員業績を、2017年3月31日までに下記のメールアドレスにご送付の程よろしくお願いいたします。さらに、フランスに関連する会員の著書の書評の依頼も随時受け付けています。

- 1) 原稿締切り：2017年3月31日
- 2) 原稿送付先：〒719-1197 岡山県総社市窪木1 1 1 岡山県立大学保健福祉学部
近藤理恵宛（『日仏社会学会年報』編集事務局）
電話：0866-94-2192 e-mail:kondo@fhw.oka-pu.ac.jp

3) 投稿規定

- 1) 本誌に発表する論文等は、(1) フランス社会学に関するもの、(2) フランス社会（社会思想史を含む）に関するもの、(3) 日仏社会の比較研究に関するもののうち未発表のものに限る。

- 2) 使用言語は日本語、フランス語、または英語のいずれかとする。
- 3) 論文は 400字詰め原稿用紙換算50枚程度。
(図表等を含め約20,000字。フランス語または英語の場合は約5,000語)
- 4) 研究ノートは 400字詰め原稿用紙換算30枚以内。
(図表等を含め約12,000字。フランス語または英語の場合は約3,000語)
- 5) 資料紹介、書評および内外研究動向は 400字詰め原稿用紙換算20枚以内。
(約8,000字。フランス語または英語の場合は約2,000語)
- 6) 論文、研究ノートには仏文または英文タイトルを付し、論文には 300語以内の仏文または英文の要約、研究ノートには 200語以内の仏文または英文の要約を添付する。
- 7) 原稿はワープロ原稿とし、打ち出し原稿 3部にCD-Rを添えて、簡易書留にて送付のこと。なお、原稿を送付する際に、著者名(英文付記)と所属、著者の連絡先(住所、電話、ファックス、Eメールアドレス)を書いた用紙1枚も送付のこと。
- 8) 図表については版下作製に別途費用を要する場合には実費負担とする。
- 9) 引用文献等の記述形式は以下のとおりとする。
 - ・ 本文には注の番号のみを記載し、引用文献、参考文献等は末尾に置く。
 - ・ 著書の場合には、著者名、書名、出版社名、出版年、引用頁を記載する。
 - ・ 論文の場合には、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号、発行機関、発行年、引用頁を記載する。
- 10) 投稿論文等については、編集委員会が委嘱する審査委員による審査を行い、審査結果に基づいて掲載の可否を決定する。審査委員が指示した論文等の修正が出版期日に間に合わなかった場合、その審査は次年度に継続される。
- 11) 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に属するものとする。ただし、著者が後日、自分の論文等を著書等に編集する場合は原則としてこれを認め、著作権料を徴収しないものとする。
- 12) 本誌に掲載された論文等は原則として電子化し、公開するものとする。

5. 新入会員の紹介

佐々木隆夫(長崎国際大学)

6. 会員の所属変更

菊谷和宏(一橋大学)

7. メールアドレス通知のお願い

会員のみなさまには、本学会の活動に様々なかたちで関わっていただきたいと考えております。年次大会や学会誌の折にはご協力のほどよろしくお願いたします。そこで事務局や編集事務局、研究活動委員会から会員のみなさまにご依頼をさせていただく際に、迅速にご連絡ができますようにメールアドレスの通知をお願いしたいと存じます。

事務局 nichifutsusocio@gmail.com 宛にお名前とメールアドレスをご通知ください。なお、ご教示賜った電子メールアドレスの管理には充分注意いたします。

8. ホームページにコラム欄を開設いたします。

本学会ホームページにおきまして、4月より、コラム欄“A la recherche de Durkheim perdu”を開設いたしました。月1回のペースで、会員持ち回りで連載していきたいと思っております。みなさまには、寄稿にご協力いただけますよう、よろしくお願いたします。

9. 会費納入のお願い

2016年度もお早めに会費を納入くださいますようお願いたします。2013、2014、2015年度会費未納の方は、これも併せて納入ください。2014年度の会費を納入されていない場合、年報26号が発送されません。納入が確認できしだい、発送させていただきます。会費は5,000円（院生会員は3,000円）です。なお、院生会員の方は、同封の振替用紙の通信欄に、所属大学院を記載してください。

日仏社会学会事務局

〒662-0891 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学社会学部内

TEL/FAX 0798-54-6953

nichifutsusocio@gmail.com

郵便振替口座 00960 - 6 - 278804 口座名 日仏社会学会
